救急救命士の新しい救急救命処置の実証研究の実施について

H24.7.10 総務部防災危機管理課消防保安室

- 〇傷病者の救命率の向上や後遺症の軽減を図るためには、プレホスピタル・ケア (救急現場及び搬送途上における応急処置)が有効であることから、国はこれまでも救急救命士の処置範囲を拡大してきた。
- 「・医師の指示に基づき、AEDによる除細動の実施、気管挿管、薬剤(エピ ネフリン、自己注射が可能なアドレナリン)の投与(H15.4~)
 - 〇厚生労働省において、救急救命士の業務の更なる拡大を検討するため、新た に次の三処置の実証研究を行うこととした。
 - (1) 血糖値測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与
 - (2) 重症喘息患者に対する吸入 β 刺激薬の使用
 - (3) 心肺機能停止前の静脈路確保と輸液の実施
- 〇本県では医師や消防本部の担当課長等で構成する県メディカルコントロール協議会で協議し、実証研究への参加応募をしたところ、本年5月末に本県を含む全国39地域が選定、県メディカルコントロール協議会で実施方法等を検討した結果、次のとおり実施することに決定した。
- 1 実施主体山梨県メディカルコントロール協議会
- 2 実施計画
 - ・H24.7. 中旬~ 救急救命士(薬剤認定救命士)196名を対象に実証 研究に必要な研修(講義・実技18時間)を実施
 - ・H24.7.下旬~ 県民に対する広報の実施(医療機関に対するポスターの配布、消防本部の広報掲載、ホームページ掲載 等
 - ・H24. 8.1~ 実証研究(観察期間:3ヶ月間)
 - ・H24.11.1~ 実証研究(実施期間:3ヶ月間)

〇新しい救急救命処置の内容 (三処置)

医師の具体的な指示の下、救命救急士が傷病者本人から事前に文書により同意を得て、次の処置を実施する。

※本人から事前の同意を得ることが困難な場合は代諾者の同意で可能 (回復後本人に説明し同意を得るよう努める。)

- (1) 血糖値測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与
 - ・対象 糖尿病等による低血糖の可能性により意識障害のある患者
 - ・内容 血糖測定を行い、低血糖が確認された場合にブドウ糖溶液を投 与
 - ・効果 意識の回復による重度の後遺症の回避が期待
- (2)重症喘息患者に対する吸入β刺激薬の使用
 - 対象 ぜんそく治療用の吸入薬(吸入β刺激薬)を所持している患者で、重症ぜんそく発作を起こしている者
 - ・内容 吸入薬を口から投与
 - ・効果 重度ぜんそく発作による死亡の減少が期待
- (3) 心肺機能停止前の静脈路確保と輸液の実施
 - ・対象 重症外傷や重症脱水症などにより、血圧が低下し、心臓が停止 する

危険性のあるショック状態の患者

- ・内容 点滴の実施
- ・効果 循環不全の改善が期待

○山梨県メディカルコントロール協議会

救急救命士及び救急隊員の資質の向上を図り、地域におけるプレホスピタル・ケアの一層の充実を推進するため、消防機関と医療機関が連携し、メディカルコントロール体制の一層の推進を図るため、平成14年に設置された。

その後、平成21年5月の消防法の一部改正に伴い、傷病者の搬送及び受入れの実施に関する実施基準策定に当たり意見を聞く団体として県の附属機関に位置付けた。

·構成員 委員23名(医師9名、消防10名、県4名)

山梨県メディカルコントロール協議会委員名簿

H 2 4. 4. 1現在

	氏 名	職 名
1	ナカザワ ヨシヒデ 中澤 良英	社団法人山梨県医師会理事(加納岩総合病院理事長)
2	マッダ ケンイチ 松田 兼 一	山梨大学医学部附属病院救急部教授・集中治療部部長
3	カクヤマ カッミ 奥山 克巳	山梨大学医学部附属病院麻酔科講師
4	17 t 757 t 岩瀬 史明	山梨県立中央病院救命救急センター主任医長
5	クメ マサキ 久米 正記	市立甲府病院麻酔科部長
6	オマタ トモヒロ 小俣 朋浩	都留市立病院脳神経科部長
7	マエダ ヨシカネ 前田 宜包	富士吉田市立病院次長 (救急科部長)
8	がない ションジ 武藤 俊治	塩山市民病院外科医長
9	ナガサカ ミッヤス 長坂 光泰	上野原市立病院病院長
10	****	甲府地区広域行政事務組合消防本部警防課長
11	ヷ゚゚゚゚タナベ ヒデオ 渡邊 英雄	都留市消防本部消防課長
12	79tベ マサミチ 渡辺 正通	富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部消防次長
13	西室 次夫	大月市消防本部大月市消防署長
14	サカモト シンイチ 坂本 伸一	峡北広域行政事務組合消防本部通信救急課長
15	アシサワ トヨカス 芹澤 豊一	笛吹市消防本部消防課長
16	ッダ ニロウ 曽田 二郎	峡南広域行政組合消防本部警防課長
17	大沢	東山梨行政事務組合東山梨消防本部消防課長
18	プナキ マンイチ 舩木 万一	上野原市消防本部消防総務課長
19	アシザワ シュンイチ 芦澤 俊一	南アルプス市消防本部消防課長
20	古屋 好美	山梨県保健所長会会長
21	田中 俊郎	山梨県福祉保健部医務課長
22	ヤマモト・ジとコーム本・芳彦	山梨県消防学校校長
23	山下 宏	山梨県総務部防災危機管理課消防保安室長